



南中だより

9月号

教育目標
よく学びよく習う
心を耕し 体を鍛える

本当の自分の敵は 自分自身であるということ ～ よき敗者であれ ～

例外を除いて、頂点を極める個人は、必ず1名であり、団体の場合は、必ず1団体のみです。

それ以外は、全てが敗者になります。1回戦で負けても、決勝戦で負けても、負けは負け、敗者になります。

兎角、人は、勝ち負けの勝敗にこだわりがちですが、ここ数年、敗者の態度が、クローズアップされているのを知っているでしょうか。

2021年の天皇杯サッカーの決勝戦で敗れた大分トリニータの片野坂知宏監督は、「グッドルーザー（負けても潔い敗者）でいよう。胸を張って顔を上げて、サポーターに挨拶しよう。この経験を、この場を、この悔しさを次に生かそう。絶対に、このチームはいいチームだから、私は自信を持っている。」と、敗れた選手に対して、熱く語り、選手に胸を張るよう促しました。

2022年の全国高校野球選手権大会、甲子園覇者、仙台育英高校野球部の須江航監督は、県大会初戦の前日に、「負けたときに人間の価値が出るから、グッドルーザーであれ。負けたときに全力で相手に拍手をしてほしい。」と、選手たちに伝えたとき、選手たちは、須江監督に対して、きちんと言葉を返したそうです。

翌年の全国高校野球選手権大会の決勝戦で、仙台育英高校は、慶応高校に敗れました。

須江監督は、相手高校の監督や選手の挨拶に、ずっと拍手をしていた部員の姿を見て、「誇りですね。真の王者みたいになれる日が来たらいいですね。」と、自らの教えを体現した選手を讃えていました。

そして、「人生は敗者復活戦です。この経験を次に生かします。」と続けました。

「人生は、敗者復活戦である」という言葉が、印象的でした。

1人の勝者以外は、皆、敗者であることから、そこからどう次に向かって進むかが大事であるということ語っています。

私たちは、一体、誰と闘っているのでしょうか。

確かに、試合のうえでは、「相手」と戦います。時には、「敵」と呼ぶこともあります。

ですが、相手がいないければ、試合はできません。

本来、私たちが闘う相手は、他者ではなく、自分自身であり、成長とは、他者との比較ではなくて、前日までの自分自身との比較なのではないでしょうか。

2人の監督は、私たちに人として大事なことを示してくれている気がします。

元気で笑顔で交わす 朝のあいさつ！ ～ 社会を明るくするあいさつ運動 ～

7月17日（木）と18日（金）の2日間、南地区保護司と更生保護女性会の皆さんによる、社会を明るくするあいさつ運動が、行われました。

社会を明るくする運動は、犯罪や非行を防止して安全で安心な地域社会を築くとともに、犯罪や非行をした人の立ち直りを支えるために行なわれている全国的な運動です。

あいさつ運動は、その一環として行われ、地域に住む人々が積極的にあいさつを交わすことで、互いに支え合う意識を高めて安全で安心な地域づくりに貢献しようとするものです。

早朝より、本校生徒のために校門に立ち、生徒への温かなあいさつを実践していただき、有り難うございました。改めて、感謝を申し上げます。



自分を信じ 仲間を信じて挑んだ県大会

～ 学校総合体育大会 結果 ～

7月12日（土）より開幕となった南中の学校総合スポーツ大会埼玉県大会は水泳競技を除き、28日（月）をもちまして閉幕しました。

3つの団体と延べ9名の個人競技に出場した選手は、最後まで最善を尽くして躍動し、大いに健闘しました。

ラグビー 第3位 男子卓球団体 第7位 サッカー 1回戦

男子卓球ダブルス 4回戦（ベスト8）、3回戦

男子卓球シングルス 3回戦（ベスト32）、2回戦

女子ソフトテニス個人 2回戦

卓球男子団体とシングルスは、関東大会出場まであと一歩のところまで進みましたが、惜しくも敗退となりました。

勝利を目指して邁進した全ての南中生の努力と健闘を讃えます。



響け！心のハーモニー 届け！この思い

～ 吹奏楽コンクール北部地区大会 ～

7月30日（水）、鴻巣市文化センター（クレアこうのす）において、第66回埼玉県吹奏楽コンクール北部地区大会が行われました。生徒数50人以内の「中学生Aの部」に出場した南中吹奏楽部は、課題曲「祝い唄と踊り唄による幻想曲」と自由曲「どろぼうかささぎ」より序曲を選曲し、ホールに素敵な演奏を響かせました。

部員一人一人が紡いだ努力の積み重ねにより、銀賞を獲得することができました。部員の笑顔に、やり終えた満足感と充実感を見て取ることができました。吹奏楽部員の皆さん、お疲れ様でした。



未来へ思いを込めて 私たちの深谷について考える

～ 子ども議会 中学生の部 ～

8月4日（月）、市内11中学校の代表が集い、市庁舎4階の議場で子ども議会が開催されました。

子ども議会の目的は、「深谷市の将来を担う子供たちが、まちづくりについて考え、意見を発表する体験を通して、行政や議会の仕組みを学び、理解を深めるとともに、子供たちの純粋な意見を市政運営の参考とする」ものです。

本校からは、3年生の竹ノ谷さんが出席し、議長を務める傍ら、「デジタル学習とGIGAスクール構想」について質問と意見を述べました。堂々とした態度とともに、答弁を聴く姿勢も立派でした。



9月の主な行事

※ 予定は、変更になる場合があります

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	月	中3実力テスト	17	水	登校指導日
3	水	ステップアップレッスン（SUL）全学年	18	木	安全点検日
5	金	大里地区英語弁論大会	19	金	新人陸上地区予選会
8	月	SUL3年	22	月	校内音楽会
		県学力学習状況調査個票配布	23	火	SUL3年
10	水	SUL3年	24	水	秋分の日
11	木	2年学年朝会 生徒会専門委員会	25	木	部活動あり
12	金	水泳県大会	26	金	新人体育大会地区予選会（第1日）
13	土	水泳県大会	27	土	新人体育大会地区予選会（第2日）
15	月	新人地区予選壮行会 SUL3年	29	月	新人体育大会地区予選会（第3日）
		大里地区発明創意くふう展（妻沼中央公民館）			体育祭選手決め SUL全学年
		敬老の日			

8月23日（土）に実施いたしました「PTA奉仕作業」では、お休みのところを早朝より、多くの生徒、保護者、地域の皆様、ボランティアの方に御協力いただき、有り難うございました。感謝を申し上げます。